

2016年3月期 第2四半期 決算説明会

項目	スピーカー	
ご挨拶	取締役専務執行役員	嘉戸 廣之
16.3期第2四半期決算および 16.3期決算見通し	企画管理本部経理部長	池尻 修

NHKニッパツ

日本発条株式会社



16. 3期第2四半期 実績

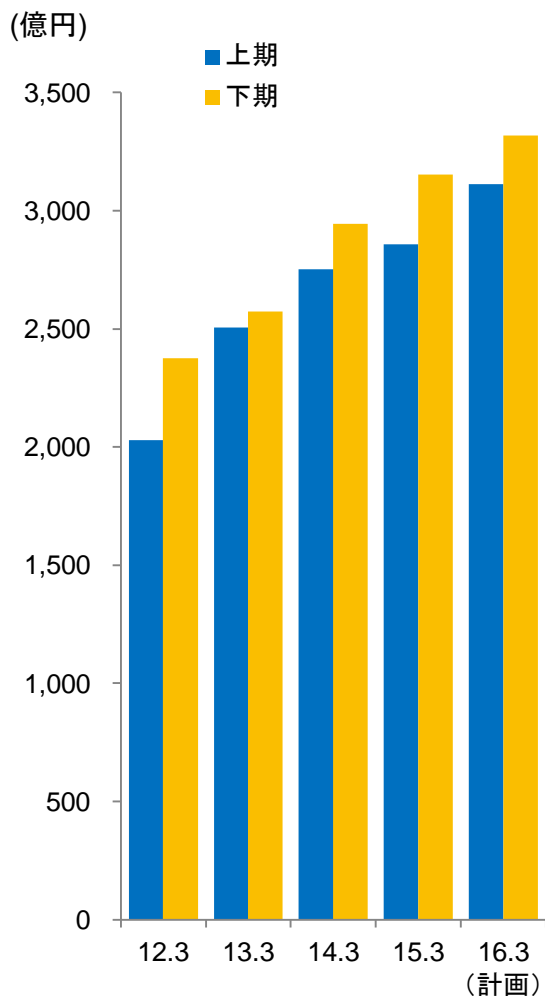
- ・ 売上高 3,111億円(前年同期比 8.8%増)
- ・ 営業利益 155億円(利益率5.0% / 前年同期比19.4%増)
- ・ 経常利益 170億円(利益率5.5% / 前年同期比 9.9%増)
- ・ 当期純利益[※] 113億円(利益率3.6% / 前年同期比 6.8%増)

16. 3期決算 見通し

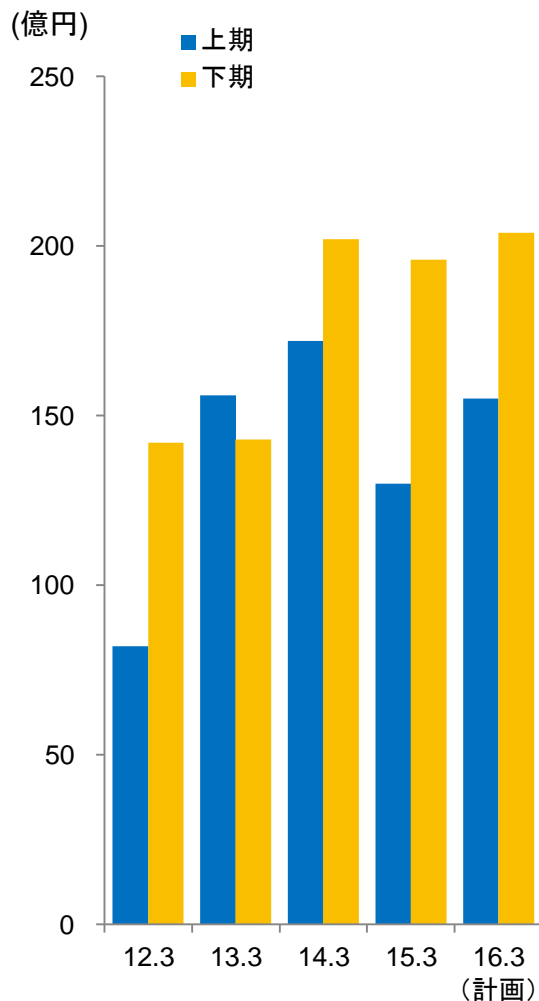
- ・ 売上高 6,430億円(前期比 6.9%増)
- ・ 営業利益 360億円(利益率5.6% / 前期比10.1%増)
- ・ 経常利益 380億円(利益率5.9% / 前期比 2.8%減)
- ・ 当期純利益[※] 240億円(利益率3.7% / 前期比 0.5%増)
- ・ E P S 98.81円(前期 98.29円)
- ・ R O E 9.0% (前期 9.9%)

※親会社株主に帰属する当期純利益

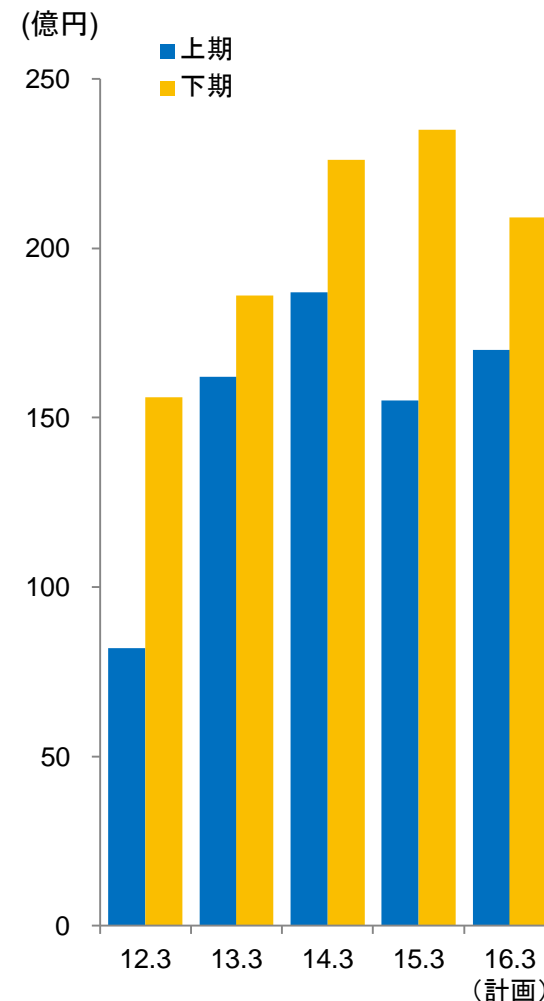
売上高



営業利益



経常利益



(単位：億円)

	15.3期 第2四半期 (累計)	16.3期第2四半期					
		累計実績				当初計画 (15.5.12時点)	修正計画 (15.8.6時点)
			前年同期比	当初計画比	修正計画比		
売上高	2,859	3,111	8.8%	△1.2%	△1.9%	3,150	3,170
営業利益	130	155	19.4%	11.0%	3.6%	140	150
経常利益	155	170	9.9%	13.9%	0.5%	150	170
当期純利益 [※]	105	113	6.8%	13.1%	△1.7%	100	115
EPS (単位：円)	43.60	46.56	—	—	—	41.17	47.35
為替レート US\$	103.5	121.5	—	—	—	115.0	121.6

※親会社株主に帰属する当期純利益

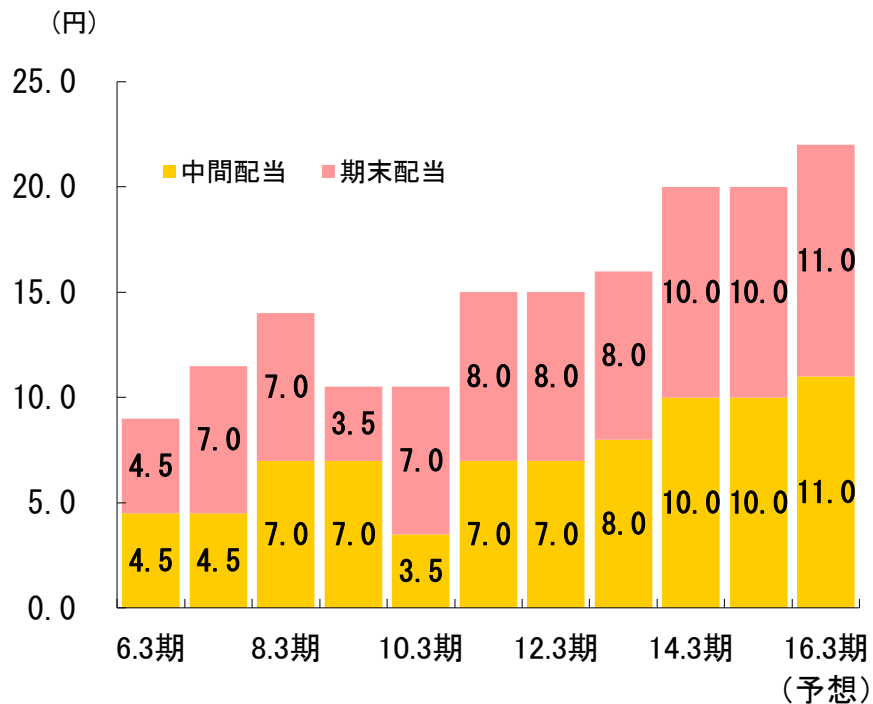
(単位：億円)

	15.3期 実績	16.3期 修正計画 (15.11.9時点)	16.3期 当初計画 (15.5.12時点)	前期比	当初 計画比
売上高	6,014	6,430	6,500	6.9%	△1.1%
営業利益	327	360	380	10.1%	△5.3%
経常利益	390	380	400	△2.8%	△5.0%
当期純利益※	238	240	260	0.5%	△7.7%
EPS (単位：円)	98.29	98.81	107.04	—	—
為替レート US\$	110.0	120.1	115.0	—	—

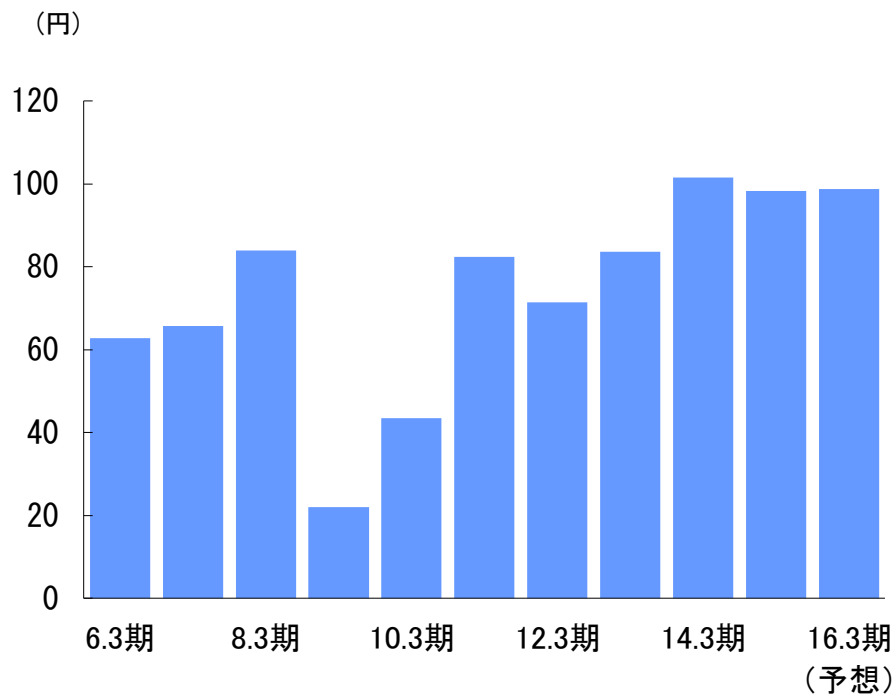
※親会社株主に帰属する当期純利益

当期の配当につきまして

1株当たり配当額



1株当たり当期純利益



	第2四半期末	期末	合計	配当性向
15.3期	10.0円	10.0円	20.0円	20.3%
16.3期(予想)※	11.0円	11.0円	22.0円	22.3%

※第2四半期末は実績データ

16. 3期第2四半期決算



16. 3期第2四半期実績①

セグメント別の売上高・営業利益の状況

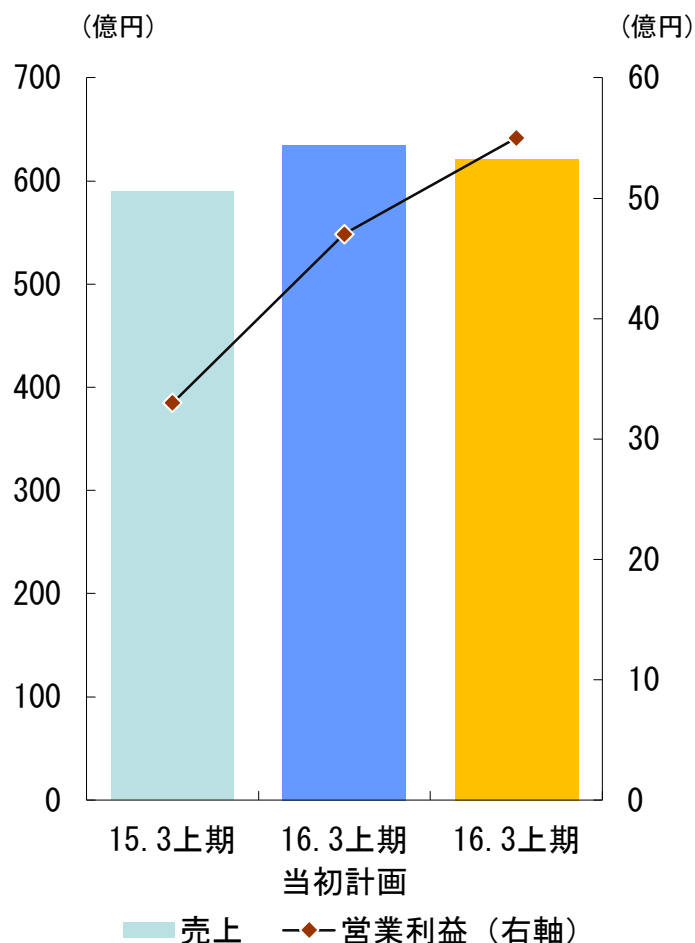
- ◆ 自動車関連では、懸架ばねは国内生産が減少したものの、北米など海外で増加。シートは、主要客先の自動車生産が国内外で増加。
- ◆ 精密部品の中のHDD関連は、期初のHDD計画台数から減少したものの為替効果により収益が改善。

(単位：億円)

		15. 3上期 実績	16. 3上期 実績	16. 3上期 当初計画 (15. 5. 12時点)	16. 3上期 修正計画 (15. 8. 6時点)	前年 同期比	当初 計画比	修正 計画比
懸架ばね	売上高	590	621	635	645	5. 2%	△2. 2%	△3. 7%
	営業利益	33	55	47	53	62. 8%	16. 1%	3. 8%
	率	5. 7%	8. 9%	7. 5%	8. 2%	-	-	-
シート	売上高	1, 254	1, 416	1, 407	1, 427	12. 9%	0. 7%	△0. 7%
	営業利益	48	35	41	39	△26. 2%	△14. 9%	△8. 6%
	率	3. 8%	2. 5%	3. 0%	2. 7%	-	-	-
精密部品	売上高	657	711	716	713	8. 2%	△0. 7%	△0. 2%
	営業利益	33	48	40	47	44. 5%	21. 8%	4. 2%
	率	5. 2%	6. 9%	5. 6%	6. 6%	-	-	-
産業機器 ほか	売上高	356	362	392	385	1. 5%	△7. 6%	△5. 9%
	営業利益	14	15	10	11	11. 1%	50. 2%	43. 4%
	率	4. 0%	4. 4%	2. 7%	2. 9%	-	-	-
合計	売上高	2, 859	3, 111	3, 150	3, 170	8. 8%	△1. 2%	△1. 9%
	営業利益	130	155	140	150	19. 4%	11. 0%	3. 6%
	率	4. 6%	5. 0%	4. 4%	4. 7%	-	-	-

16.3期第2四半期実績②

セグメント別分析① 懸架ばね



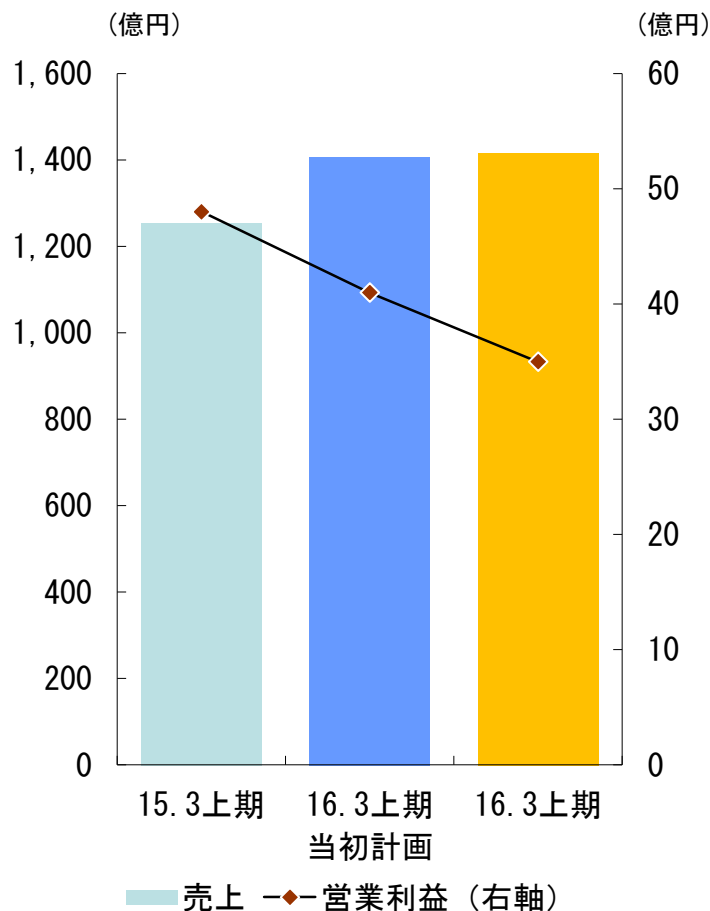
(単位：億円)

	15.3 上期実績	16.3 上期実績	16.3上期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3上期 修正計画 (15.8.6時点)	前年 同期比	当初 計画比
売上高	590	621	635	645	5.2%	△2.2%
営業利益	33	55	47	53	62.8%	16.1%
営業 利益率	5.7%	8.9%	7.5%	8.2%	—	—

- ◆ 対前年同期：北米子会社が通常の生産体制に復帰し、増収増益。
- ◆ 対当初計画：各地域とも堅調に推移し、営業利益は当初計画を上回った。

16.3期第2四半期実績② セグメント別分析② シート

(単位：億円)

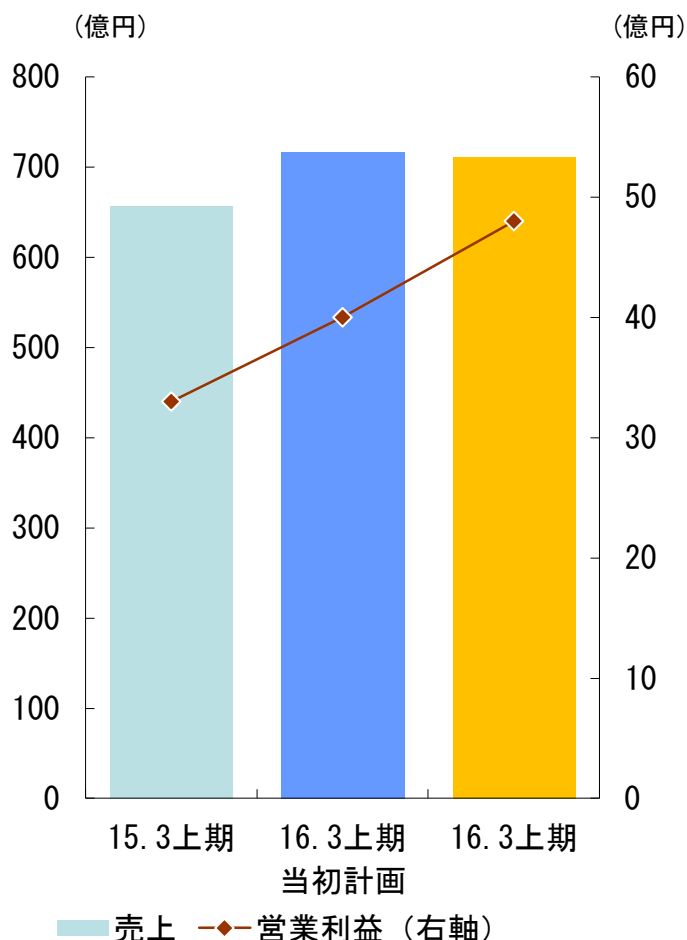


	15.3 上期実績	16.3 上期実績	16.3上期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3上期 修正計画 (15.8.6時点)	前年 同期比	当初 計画比
売上高	1,254	1,416	1,407	1,427	12.9%	0.7%
営業利益	48	35	41	39	△26.2%	△14.9%
営業 利益率	3.8%	2.5%	3.0%	2.7%	—	—

- ◆ 対前年同期：主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上は増加したものの、受注車種構成の変化、タイヤの下振れから減益。
- ◆ 対当初計画：北米は受注好調、中国は堅調に推移したものの、営業利益はタイヤの下振れから減益。

16.3期第2四半期実績②

セグメント別分析③ 精密部品

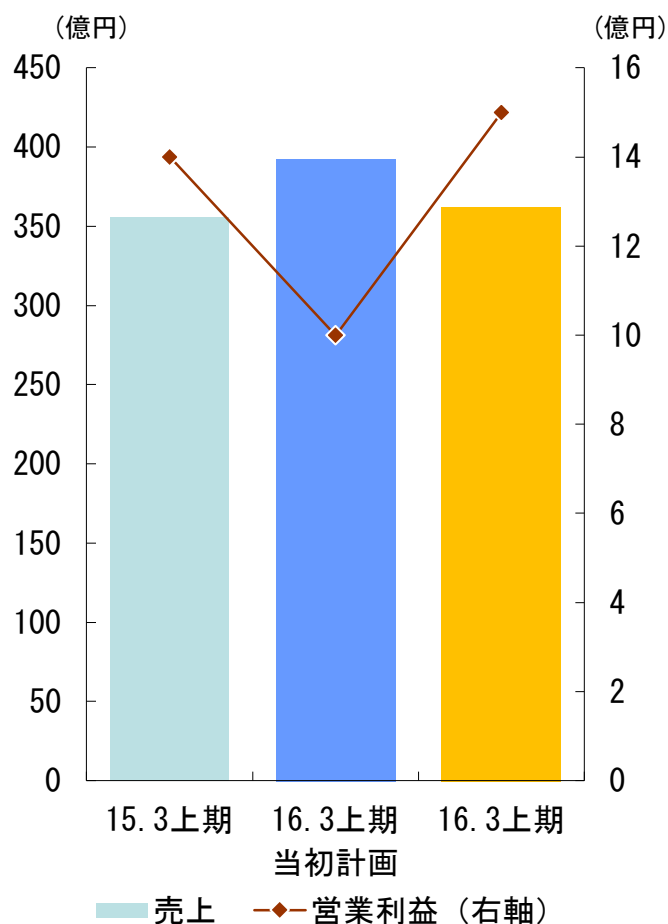


(単位：億円)

	15.3 上期実績	16.3 上期実績	16.3上期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3上期 修正計画 (15.8.6時点)	前年 同期比	当初 計画比
売上高	657	711	716	713	8.2%	△0.7%
営業利益	33	48	40	47	44.5%	21.8%
営業 利益率	5.2%	6.9%	5.6%	6.6%	—	—

- ◆ 対前年同期：HDD関連は、タイが下振れとなったものの、中国は堅調、日本は数量減を為替効果で押し上げ増収増益。
- ◆ 対当初計画：自動車関連は堅調に推移、HDD関連は為替効果により押し上げ。

16.3期第2四半期実績② セグメント別分析④ 産業機器ほか



(単位：億円)

	15.3 上期実績	16.3 上期実績	16.3上期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3上期 修正計画 (15.8.6時点)	前年 同期比	当初 計画比
売上高	356	362	392	385	1.5%	△7.6%
営業利益	14	15	10	11	11.1%	50.2%
営業 利益率	4.0%	4.4%	2.7%	2.9%	—	—

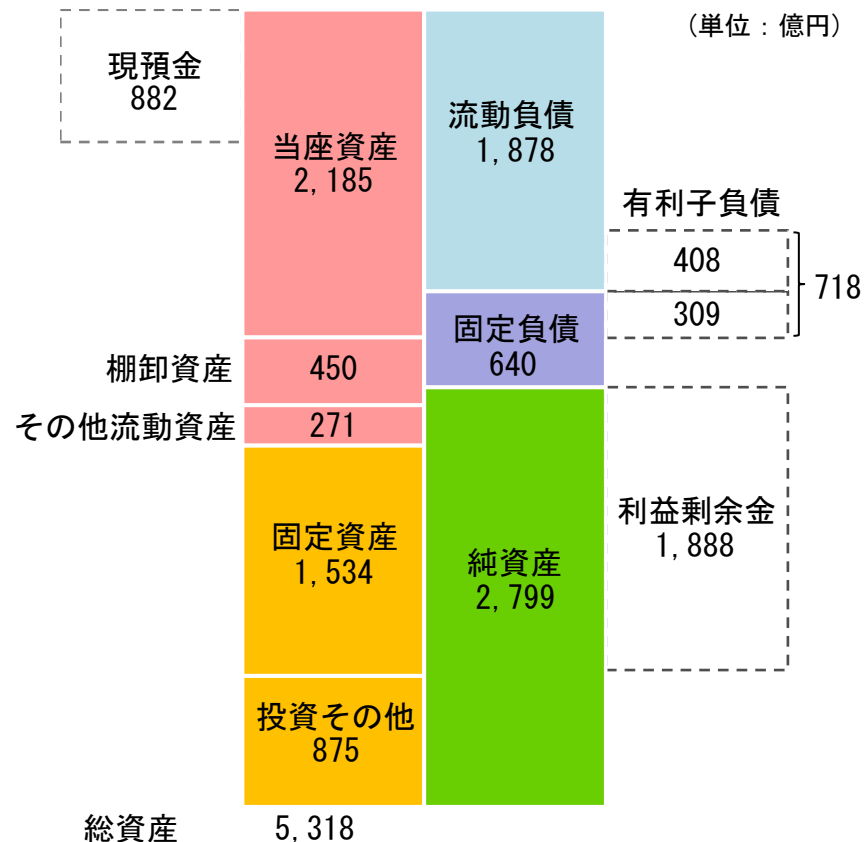
- ◆ 対前年同期：各製品分野とも堅調に推移。
- ◆ 対当初計画：事業により増減はあるが、営業利益は計画を上回る着地。

16. 3期第2四半期実績③

BSの状況

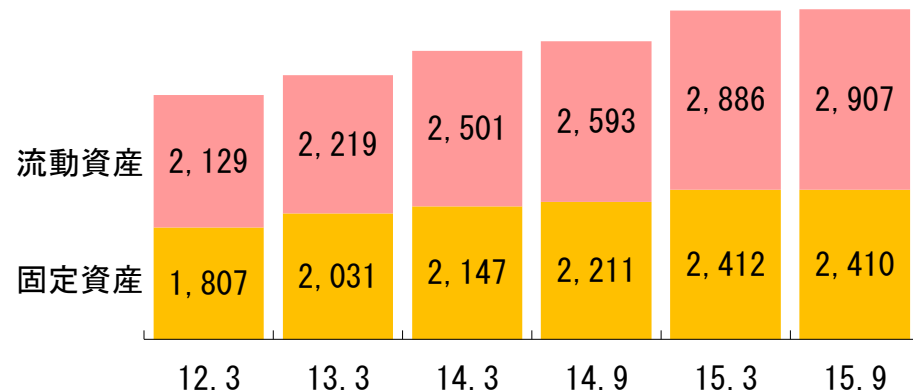
15.9 バランスシート

(単位：億円)

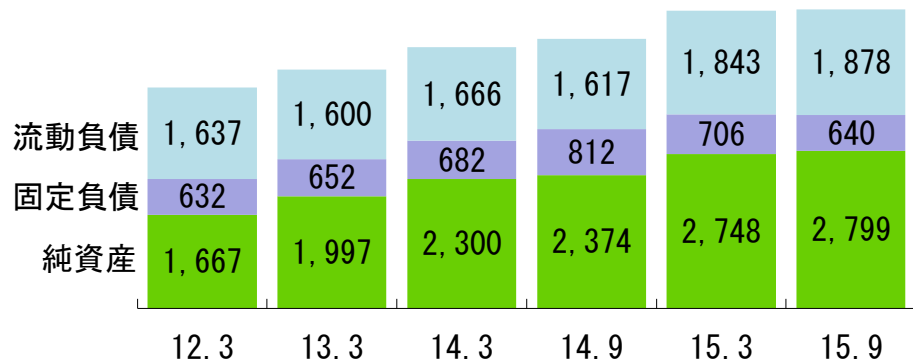


バランスシート推移 (12.3~15.9)

(単位：億円)



(単位：億円)



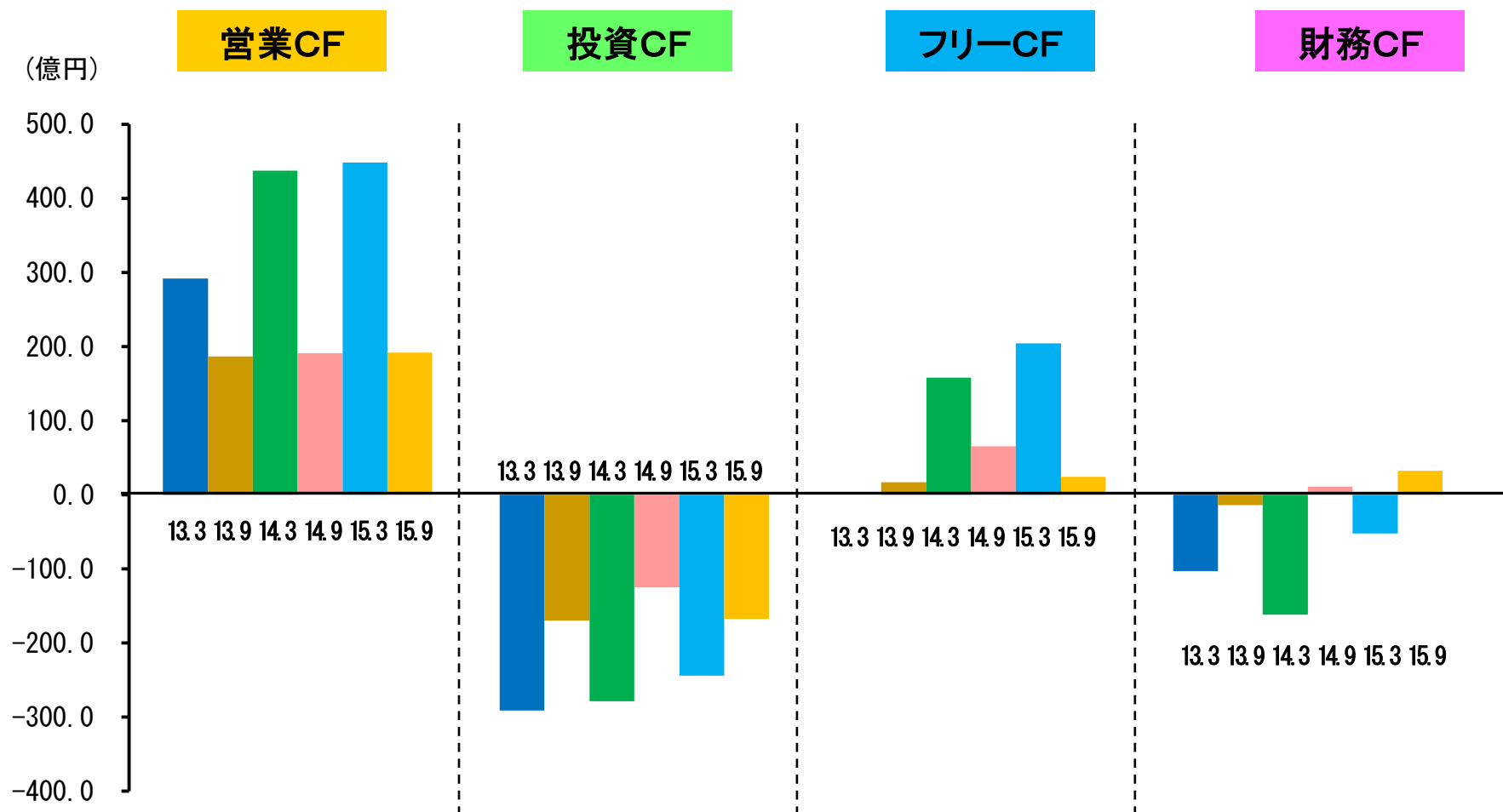
- ◆ 資 産：現金及び預金の増加等により15.3期末に比べ、19億円の増加。
- ◆ 負 債：支払手形、買掛金の減少等により15.3期末に比べ、31億円の減少。
- ◆ 純資産：当期純利益※ による利益剰余金の増加等により、15.3期末に比べ、50億円の増加。

※親会社株主に帰属する当期純利益

16. 3期第2四半期実績④

CFの状況

キャッシュフロー推移 (13.3~15.9)



16. 3期決算見通し



16. 3期決算見通し①

セグメント別の売上高・営業利益の状況

- ◆ 自動車関連は、日本、中国が堅調、北米は好調に推移する見通し。タイは、収支回復に足踏み。
- ◆ 精密部品のうちHDD関連は、日本、中国は堅調に推移する見通し。タイは受注減から減益見込み。

(単位：億円)

		15. 3期 実績	16. 3期 当初計画 (15. 5. 12時点)	16. 3期 修正計画 (15. 11. 9時点)	16. 3上期 実績	16. 3下期 計画	前期比	当初 計画比
懸架ばね	売上高	1,217	1,291	1,271	621	649	4.4%	△1.5%
	営業利益	87	118	119	55	63	35.5%	0.8%
	率	7.2%	9.1%	9.4%	8.9%	9.8%	—	—
シート	売上高	2,662	2,916	2,930	1,416	1,513	10.0%	0.5%
	営業利益	110	120	105	35	69	△5.1%	△12.9%
	率	4.2%	4.1%	3.6%	2.5%	4.6%	—	—
精密部品	売上高	1,370	1,464	1,430	711	718	4.4%	△2.3%
	営業利益	87	98	95	48	46	9.1%	△3.8%
	率	6.4%	6.7%	6.6%	6.9%	6.4%	—	—
産業機器 ほか	売上高	763	829	799	362	436	4.6%	△3.6%
	営業利益	41	42	41	15	25	△1.1%	△4.0%
	率	5.4%	5.2%	5.1%	4.4%	5.8%	—	—
合計	売上高	6,014	6,500	6,430	3,111	3,318	6.9%	△1.1%
	営業利益	327	380	360	155	204	10.1%	△5.3%
	率	5.4%	5.8%	5.6%	5.0%	6.2%	—	—

16. 3期決算見通し②

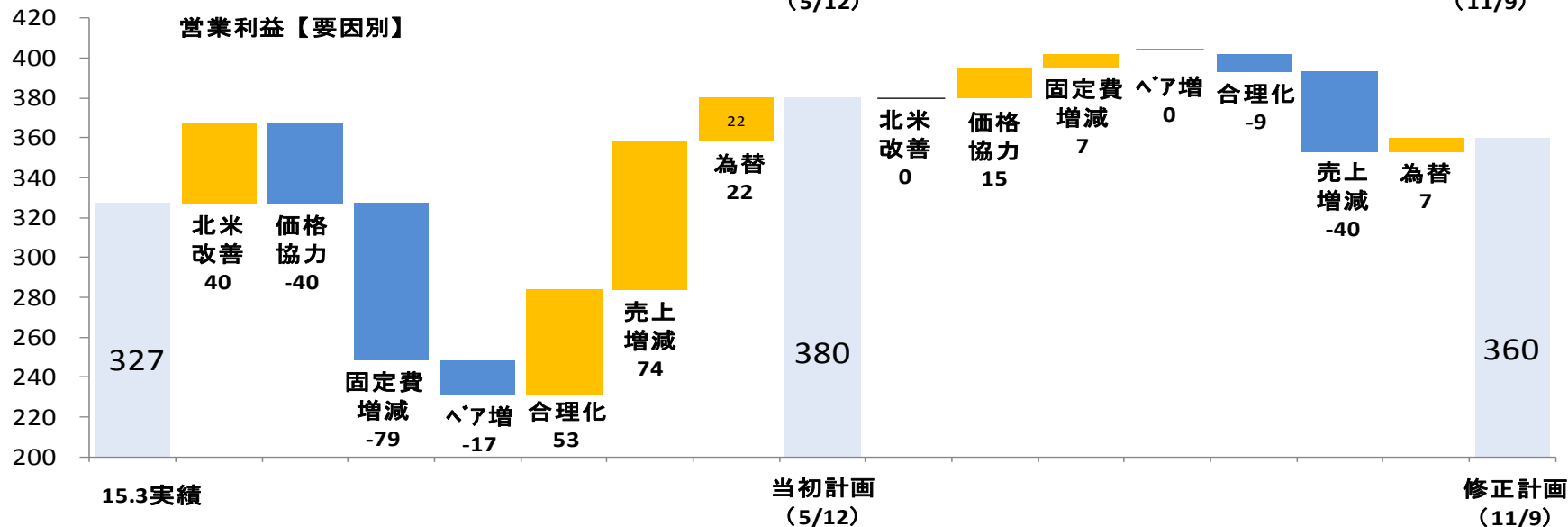
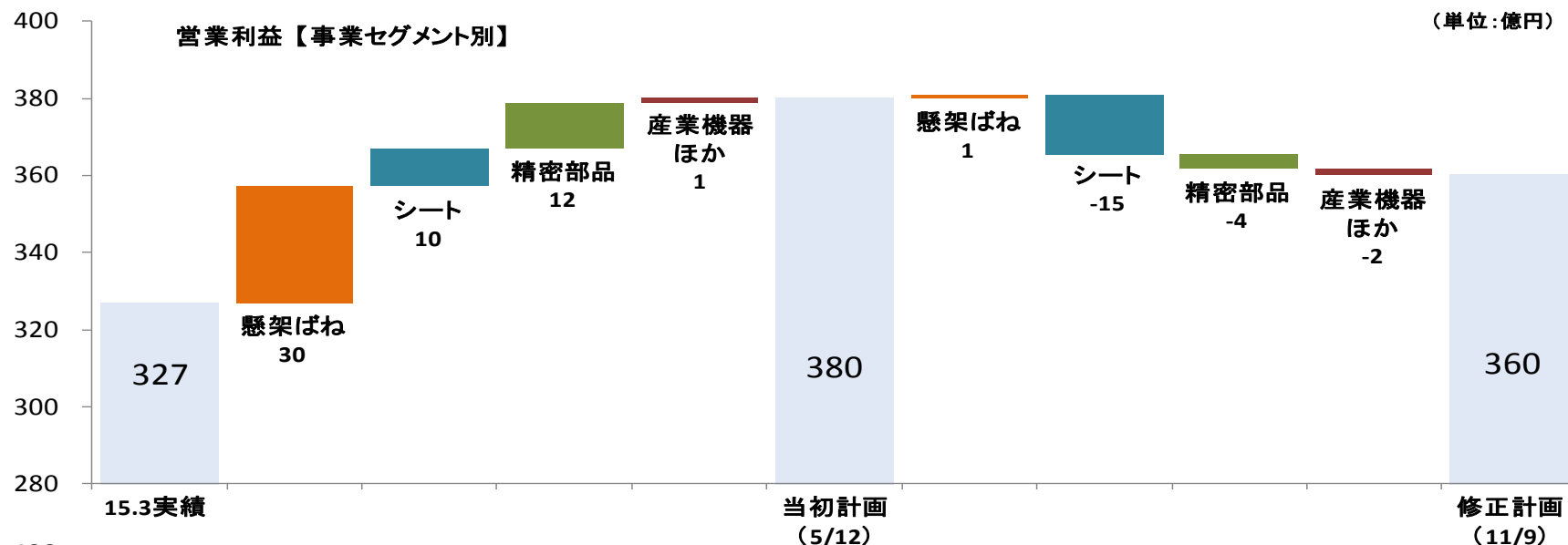
地域別の売上高・営業利益の状況

- ◆ アジアは、下期当初計画に対しタイの下振れ影響を織り込み。
- ◆ 北米ほかは好調、日本は概ね当初計画通りに進捗する見込み。

(単位：億円)

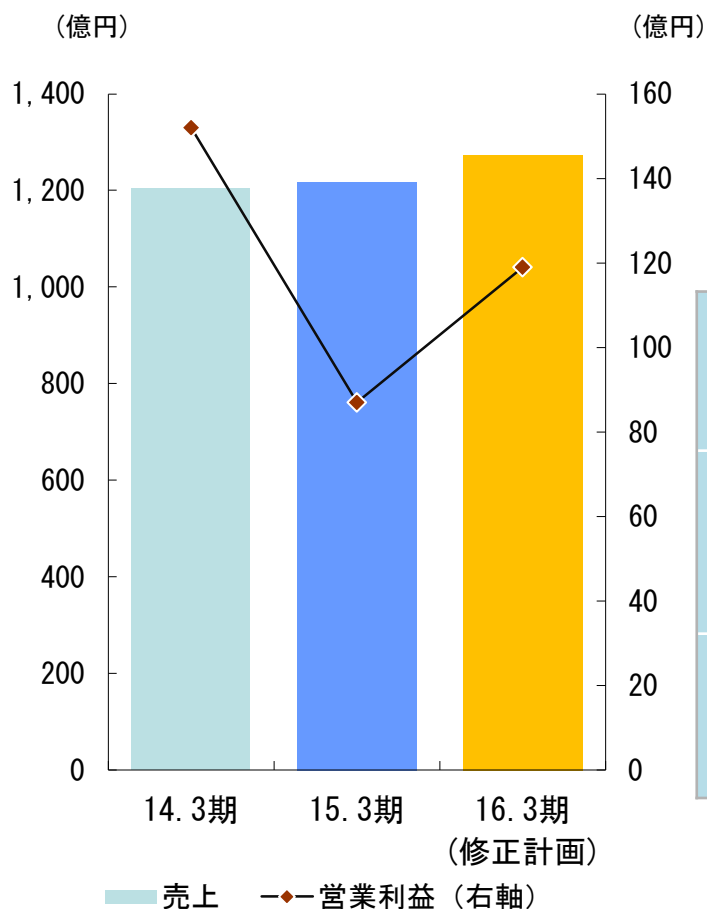
		15. 3期 実績	16. 3期 当初計画 (15. 5. 12時点)	16. 3期 修正計画 (15. 11. 9時点)	16. 3上期 実績	16. 3下期 計画	前期比	当初 計画比
日本	売上高	3,551	3,710	3,641	1,743	1,897	2.5%	△1.9%
	営業利益	250	227	229	99	129	△8.7%	0.9%
	率	7.1%	6.1%	6.3%	5.7%	6.8%	—	—
アジア	売上高	1,487	1,735	1,651	804	846	11.0%	△4.8%
	営業利益	98	126	99	41	57	0.6%	△21.4%
	率	6.6%	7.3%	6.0%	5.2%	6.8%	—	—
北米ほか	売上高	974	1,055	1,138	563	574	16.7%	7.9%
	営業利益	△22	27	32	14	17	—	18.5%
	率	△2.3%	2.6%	2.8%	2.6%	3.1%	—	—
合計	売上高	6,014	6,500	6,430	3,111	3,318	6.9%	△1.1%
	営業利益	327	380	360	155	204	10.1%	△5.3%
	率	5.4%	5.8%	5.6%	5.0%	6.2%	—	—

16. 3期決算見通し③ 営業利益の変動要因分析



16.3期決算見通し④

セグメント別分析① 懸架ばね

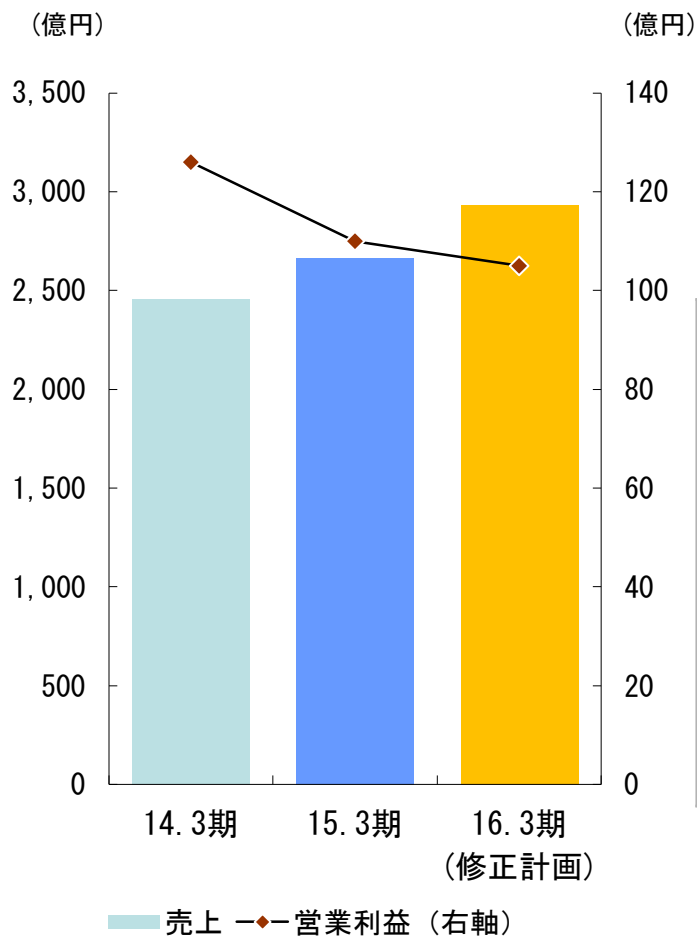


(単位：億円)

	15.3期 実績	16.3期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3期 修正計画 (15.11.9時点)	前期比	当初 計画比
売上高	1,217	1,291	1,271	4.4%	△1.5%
営業利益	87	118	119	35.5%	0.8%
営業利益率	7.2%	9.1%	9.4%	—	—

- ◆ 対前期実績：北米子会社が通常生産体制に復帰し、現場改善が進捗。
- ◆ 対当初計画：タイの影響はあるものの、北米、中国がカバーし、セグメント全体では概ね当初計画値で着地する見通し。

16.3期決算見通し④ セグメント別分析② シート



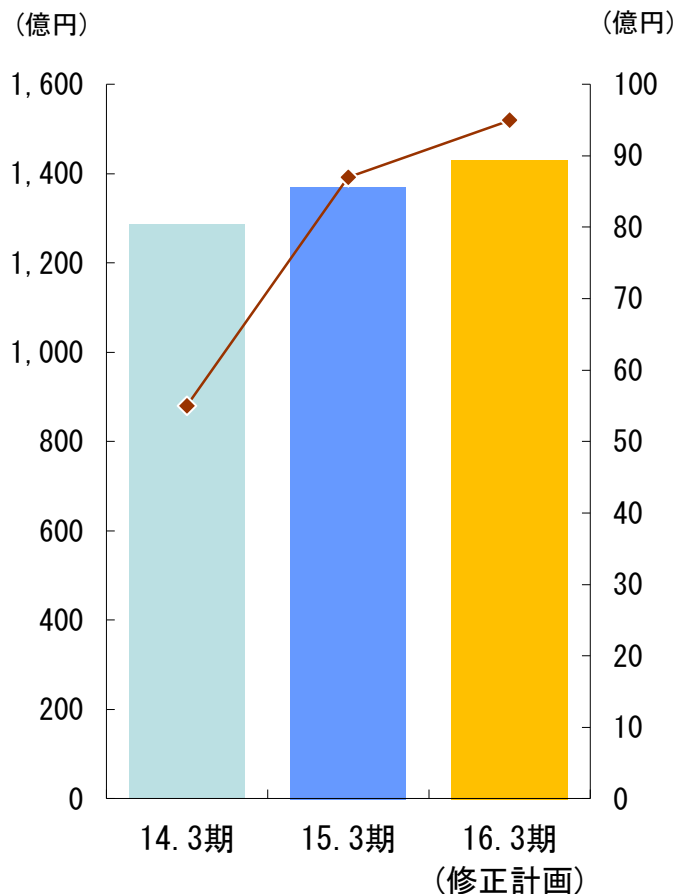
(単位：億円)

	15.3期 実績	16.3期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3期 修正計画 (15.11.9時点)	前期比	当初 計画比
売上高	2,662	2,916	2,930	10.0%	0.5%
営業利益	110	120	105	△5.1%	△12.9%
営業利益率	4.2%	4.1%	3.6%	—	—

- ◆ 対前期実績：国内・海外における受注拡大から売上は増加したが、受注車種構成の変化、積極的な先行開発の増加もあり下振れとなる見込み。
- ◆ 対当初計画：タイの回復遅れによる影響から下振れする見通し。

16.3期決算見通し④

セグメント別分析③ 精密部品



(単位：億円)

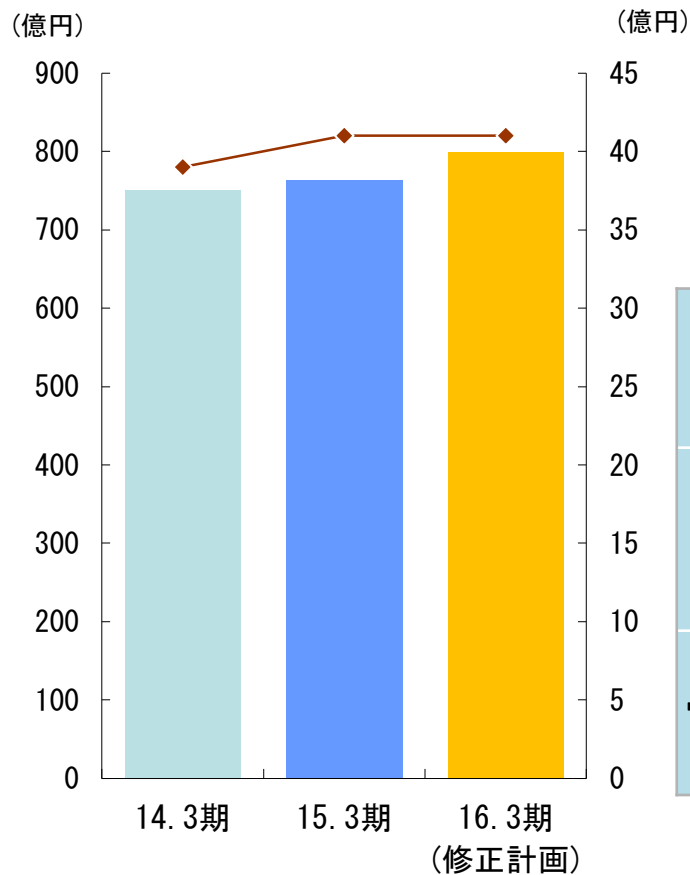
	15.3期 実績	16.3期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3期 修正計画 (15.11.9時点)	前期比	当初 計画比
売上高	1,370	1,464	1,430	4.4%	△2.3%
営業利益	87	98	95	9.1%	△3.8%
営業利益率	6.4%	6.7%	6.6%	—	—

■ 売上 ■ 営業利益 (右軸)

- ◆ 対前期実績：HDD関連は、グローバルで受注数量は減少したものの、為替効果から増収増益となる見込み。
- ◆ 対当初計画：HDD関連は、タイの生産数量は落ち込むものの、日本、中国は堅調に推移する見込み。

16.3期決算見通し④

セグメント別分析④ 産業機器ほか



(単位: 億円)

	15.3期 実績	16.3期 当初計画 (15.5.12時点)	16.3期 修正計画 (15.11.9時点)	前期比	当初 計画比
売上高	763	829	799	4.6%	△3.6%
営業利益	41	42	41	△1.1%	△4.0%
営業利益率	5.4%	5.2%	5.1%	—	—

- ◆ 対前期実績：概ね各製品分野とも増収となる見込みだが、営業利益は横ばい。
- ◆ 対当初計画：事業により増減があるものの、ほぼ当初計画値で着地する見込み。

16. 3期決算見通し⑤

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：億円)

		14. 3期	15. 3期	16. 3期	16. 3期	
		実績	実績	当初計画 (15. 5. 12時点)	修正計画 (15. 11. 9時点)	上期実績
設備投資	国内	125	115	159	158	58
	海外	81	91	136	159	65
	合計	207	206	295	317	123
	非連結		35	80	80	18
減価償却費	国内	119	118	134	129	57
	海外	90	96	106	108	55
	合計	210	214	240	238	112
研究開発費	合計	138	157	166	166	79

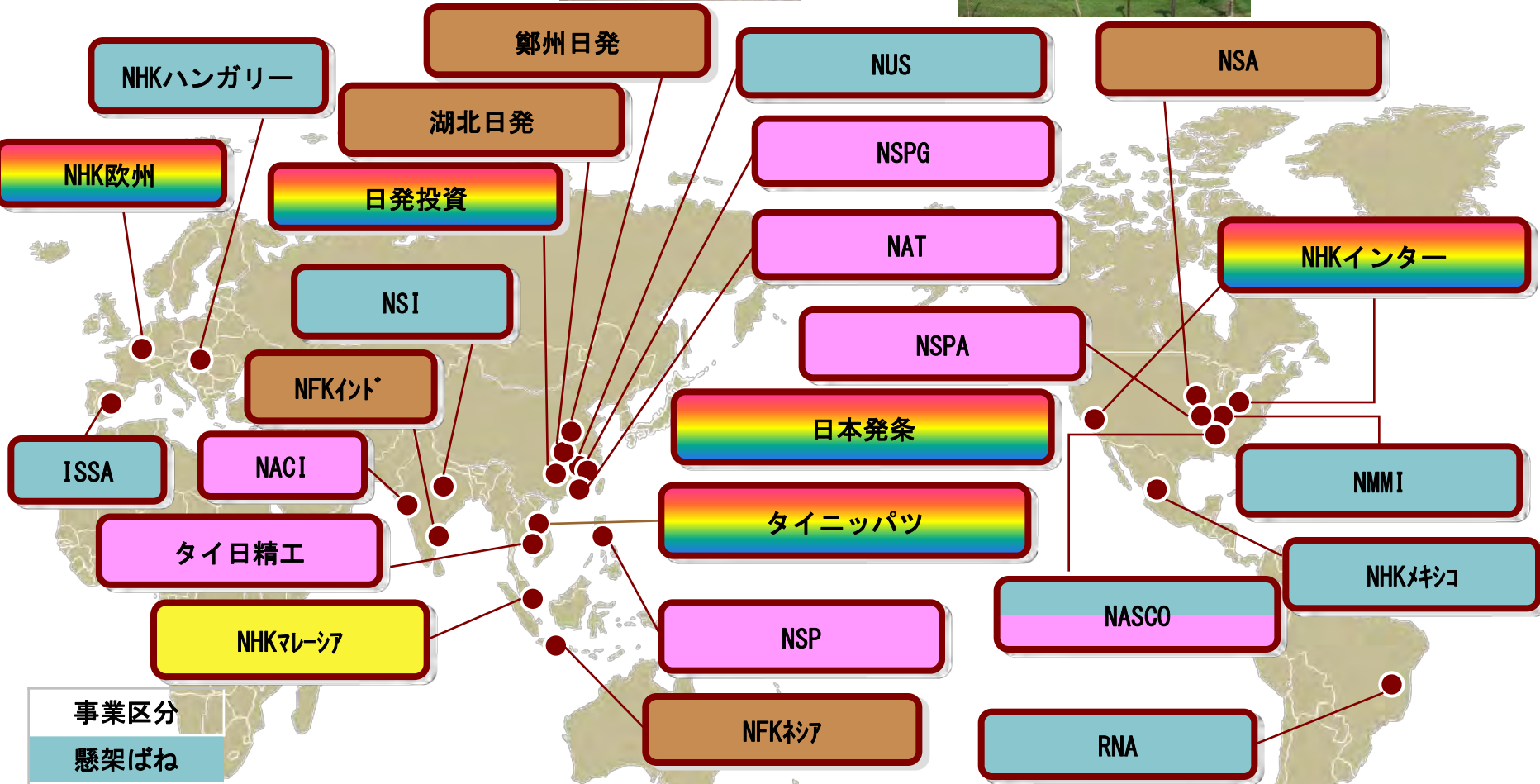
(注)14. 3期の非連結の設備投資については、集計を行っていないため、記載は省略させていただきます。

NHKニッパツ

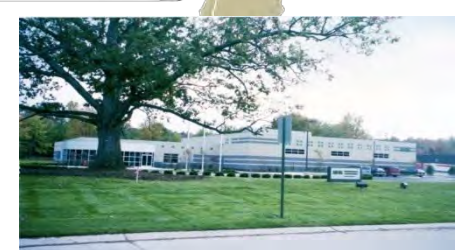
- 本資料に記載している日本発条㈱の予想、計画は、将来の実績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、経済情勢、市場動向、為替の動向等、重要な要素の変動により、見通しとは異なる結果となり得ることもご承知下さい。
- 本資料に掲載されている事項は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的としているものではありません。
- この資料の著作権は日本発条㈱に帰属しております。
無断転載・複製することを禁じます。

補足資料

補足資料：海外展開の状況 主要海外拠点



事業区分
懸架ばね
シート
精密部品
産業機器ほか
全製品



Q: 主要カーメーカーへの売上比率は？

A: 15年3月期の実績は下表のとおり。

主要カーメーカー	15.3期
日産グループ	17%
トヨタグループ	16%
富士重グループ	15%
いすゞグループ	6%
ホンダグループ	5%
スズキグループ	4%
三菱グループ	2%
マツダグループ	2%
上位3社	48%
その他	52%

※比率は総売上高に対する割合

Q:HDD用サスペンションの拠点別数量は？（暦年ベースと決算ベース）

A:2014年、2015年の実績は下表のとおり。

（単位：百万個）

暦年ベース	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2014年実績	182	159	342	174	183	357	699
<日本>	74	78	151	75	78	152	304
<中国>	42	29	70	31	39	70	141
<タイ>	67	53	120	69	66	135	254
2015年実績	176	156	332	159			
<日本>	77	71	148	63			
<中国>	46	42	87	41			
<タイ>	54	43	97	56			

決算ベース	Q1	Q2	上期	Q3	Q4	下期	通期
2014年実績	186	156	342	177	182	359	702
<日本>	78	75	152	78	77	154	307
<中国>	42	29	70	31	39	70	141
<タイ>	67	53	120	69	66	135	254
2015年実績	170	148	318				
<日本>	71	63	134				
<中国>	46	42	87	41			
<タイ>	54	43	97	56			

補足資料：よくある質問と回答③

HDD関連の状況

HDD台数(百万台)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2014年実績	138	138	276	147	141	288	564
2015年実績	125	110	235	118			

サスペンション総需要(百万個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2014年実績	465	462	928	510	540	1,050	1,977
2015年実績	488	436	923	437			

サスペンションカウント(個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2014年実績	3.37	3.38	3.37	3.47	3.73	3.60	3.49
2015年実績	3.90	3.95	3.92	3.72			

NHK数量(百万個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2015年実績	176	156	332	159			

NHKシェア(%)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2015年実績	36.1	35.9	36.0	36.4			

[注]HDD台数、サスペンション総需要、サスペンションカウント、シェアは当社推定値。